

平成23年度 第17回 役員会議事要旨

日 時 平成23年11月22日（火） 10時28分～11時08分

場 所 学長室

出席者 学長，瀬口理事，中島理事，岩本理事，宮崎理事，緒方理事

欠席者 なし

オブザーバー 川上監事，後藤学長室長 他

○ 学長から，前々回（第15回）の役員会議事要旨の確認依頼があった。

【 審議事項 】

（ 一括審議事項 ）

学長から，本日は11月9日開催の役員会で協議し，11月18日開催の教育研究評議会において，審議了承いただいている3案件について，一括審議する旨と各案件の概要について次のとおり説明があり，審議の結果3案件すべて了承された。

（1）平成24年度学年暦及び年間行事予定表（案）について

本件は，平成24年度の学事の基礎となる，学年暦及び年間行事予定の策定に関するもので，土曜日を予備日とするか否かの協議があったが，平成24年度は従来どおり予備日は平日のみとした旨。

（2）佐賀大学全学教育機構教員組織及び教育・支援組織の編成と教員配置の当面の方針（案）について

本件は，全学教育機構の専任及び併任教員の編成や配置における当面の方針を定めるもので，各学部から1名以上の教員の配置換又は定数の振替を実施していただく旨。

（3）東日本大震災で被災された平成24年度佐賀大学志願者への検定料免除の特例措置について

本件は，東日本大震災被災者の経済的負担を軽減するため，学部入学者選抜試験に限り，検定料免除の特例措置を実施するための学則を制定するもの

で、他大学でも取組んでいる旨及び全国校長会からの要望等により、本年度（平成24年3月31日期限）のみ実施する旨等。

【 協議事項 】

(1) 寄附講座の設置期間更新について

学長から、本件は、現在医学部に設置している「人工関節学講座」の設置期間更新の申し出があったことに関する案件である旨の説明があった。

また、中島理事から、本寄附講座は、平成17年1月1日付けで設置後、2回期間更新を実施していること及び今回3度目の期間更新の申し出が当該企業からあった旨等について補足説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(2) 寄附講座の設置について

学長から、本件は、佐賀県から、「肝疾患医療支援学講座」の寄附講座設置の申込みがあったことに関する案件である旨の説明があった。

また、中島理事から、本寄附講座は、平成24年1月1日から平成26年3月31日までの2年3月間、107,500千円の寄附申込額で設置される旨及び佐賀県の肝がん死亡率を低下させるための総合的な肝疾患治療の仕組みを構築する本寄附の目的等について補足説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(3) その他

特になし。

【 報告事項 】

(1) 産学・地域連携機構（仮称）設置準備委員会委員について

中島理事から、本件について、平成23年10月26日制定の設置準備委員会要項の組織（第3）に基づき、各委員を選任した旨の報告があった。

その後、学長から、委員名簿の職名について確認があった。

(2) 佐賀大学における今冬の節電対策について

企画管理課長から、本件について、夏季に引き続き、今冬も12月1日から3月31日までの期間、昨年実績比5%削減（附属病院は2%削減）を目

標に節電対策を実施する旨と室内温度を原則19℃とするウォームビズの
実施等、本件の取組概要についての説明及び本日付で学内に周知する旨の報
告があった。

(3) 佐賀大学研究戦略アドバイザー・ボードの開催について

研究協力課長から、本件について、12月9日(金)15時から、本部棟
2階の大会議室で3人の外部アドバイザーを招いて開催する旨及び外部ア
ドバイザー代表講演の聴講案内があった。

(4) その他

特になし。

【 その他 】

① 学長から、年頭挨拶における各理事室からの課題提出依頼があった。

② 学長から、概要にも記載している「佐賀大学の取組」について、今後、
ホームページ上に掲載すると共に、学内の教職員が利用できるように
検討していく旨の報告があった。

緒方理事から、学生達が自ら「大学の取組(マナー・モラル)」を検討
する学生の集会等の存在及び学生からの「声」が反映できる仕組みに
ついての質疑・要望があった。

③ 学長から、ホームカミングデーの実施を検討していきたい旨の報告が
あった。